



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社フジックス 上場取引所 東
 コード番号 3600 URL <https://www.fjx.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山本 和良 (TEL) 075(744)0071
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,566	△0.7	10	34.2	33	△7.9	19	135.2
2019年3月期第1四半期	1,577	0.4	7	△9.3	36	14.5	8	△76.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 57百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 △79百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	13.82	—
2019年3月期第1四半期	5.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,072	9,337	77.9
2019年3月期	11,118	9,372	78.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 8,626百万円 2019年3月期 8,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	62.50	62.50
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	62.50	62.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,426	7.4	76	—	98	357.3	60	—	44.05
通期	6,839	6.8	162	—	206	573.7	124	—	90.15

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ―社(社名)― 、除外 ―社(社名)―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	1,468,093株	2019年3月期	1,468,093株
2020年3月期1Q	91,365株	2019年3月期	91,325株
2020年3月期1Q	1,376,736株	2019年3月期1Q	1,376,857株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続いているものの、米中の貿易摩擦や中国経済の減速を始め、様々な地政学リスクの影響を背景に、先行きの不透明感が高まりつつあります。

また、国内消費は引き続きまだら模様で、特に当社グループが関連するアパレル・ファッション業界や手芸関連業界におきましては、消費者の節約志向や慎重な購買行動は根強く、服飾材料である縫い糸の需要も全体として低調な状況が続きました。

当社グループでは、今春以降、販売価格の改正を実施したことで、主に日本セグメントの販売単価は上昇傾向にありますが、価格改正前の駆け込み需要の反動や海外事業における為替換算レートの変動も影響し、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,566百万円（前年同期比0.7%減）にとどまりました。

また利益面につきましては、日本セグメントでは販売価格の改正による売上総利益率の改善が見られますが、中国子会社における減益もあって、営業利益は10百万円（前年同期比34.2%増）、経常利益は33百万円（前年同期比7.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19百万円（前年同期比135.2%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

日本

当四半期の国内消費は、引き続きまだら模様で、特に当社グループが関連するアパレル・ファッション業界や手芸関連分野では、先行きの不透明感やライフスタイルの多様化を背景に、節約志向や慎重な購買行動が根強く、服飾材料である縫い糸の需要も全体として低調に推移しました。

当社グループにおきましては、当第1四半期連結累計期間には、当社は2019年4月から6月まで、国内子会社は2019年2月から4月までの業績が連結されているため、2か月のずれがあることや、それぞれの事業分野や販売地域も異なるため、状況は各社ごとに相違が見られるものの、今春実施した販売価格の改正に伴う駆け込み需要の反動も影響し、当セグメントの売上高は1,229百万円（前年同期比0.5%減）にとどまりました。

一方、利益面につきましては、販売価格の改正による売上総利益率の改善により、セグメント損失は0百万円（前年同期は35百万円の損失）に縮小しました。

アジア

当セグメントに属する全ての海外子会社は、事業年度の末日を12月末日と定めており、当第1四半期連結累計期間には、2019年1月から3月までの業績が連結されております。

当期間における日本向け衣料品のアジア地域における生産は、日本国内の衣料品の販売状況や先行きの見通しを背景に、全般には慎重で抑制傾向が続きました。さらに中国におきましては、米中の貿易摩擦や経済減速に対する懸念から、同国縫製業は全般に不透明感が増し、縫い糸の販売も厳しい状況が続きました。また、為替換算レート変動の影響もあって、当セグメントの売上高は336百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

一方利益面につきましても、上述の状況により、中国子会社における減益が響いてセグメント利益は14百万円（前年同期比64.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて45百万円減少し、11,072百万円となりました。主な増減は、たな卸資産の増加67百万円、その他(流動資産)の増加73百万円があったものの、現金及び預金の減少176百万円などがありました。

負債は、前連結会計年度末に比べて10百万円減少し、1,735百万円となりました。主な増減は、買掛金の増加40百万円があったものの、賞与引当金の減少31百万円、事業所改築関連費用引当金の減少29百万円などがありました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて34百万円減少し、9,337百万円となりました。主な増減は、為替換算調整勘定の増加34百万円があったものの、利益剰余金の減少68百万円などがありました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期連結業績につきましては、2019年5月15日に公表いたしました「2019年3月期決算短信」における第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,939,405	2,763,042
受取手形及び売掛金	1,518,322	1,495,841
電子記録債権	143,489	169,534
たな卸資産	2,646,168	2,714,016
その他	115,414	188,889
貸倒引当金	△11,843	△13,864
流動資産合計	7,350,957	7,317,459
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,545,821	1,537,533
その他（純額）	829,817	827,791
有形固定資産合計	2,375,639	2,365,324
無形固定資産		
その他	248,003	242,722
無形固定資産合計	248,003	242,722
投資その他の資産		
投資有価証券	866,781	844,854
その他	288,846	314,910
貸倒引当金	△11,931	△12,388
投資その他の資産合計	1,143,697	1,147,377
固定資産合計	3,767,339	3,755,424
資産合計	11,118,296	11,072,884
負債の部		
流動負債		
買掛金	460,677	500,814
未払法人税等	14,504	10,002
賞与引当金	58,621	27,418
事業所改築関連費用引当金	105,730	76,663
資産除去債務	13,000	—
その他	241,937	287,748
流動負債合計	894,470	902,647
固定負債		
役員退職慰労引当金	203,502	204,310
退職給付に係る負債	105,521	95,865
資産除去債務	39,492	39,492
その他	503,122	492,897
固定負債合計	851,638	832,566
負債合計	1,746,109	1,735,213

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	923,325	923,325
資本剰余金	758,014	758,014
利益剰余金	6,640,052	6,571,215
自己株式	△109,136	△109,212
株主資本合計	8,212,254	8,143,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	254,774	239,483
為替換算調整勘定	300,829	335,345
退職給付に係る調整累計額	△98,136	△92,035
その他の包括利益累計額合計	457,466	482,793
非支配株主持分	702,465	711,535
純資産合計	9,372,187	9,337,670
負債純資産合計	11,118,296	11,072,884

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,577,740	1,566,417
売上原価	1,140,639	1,130,636
売上総利益	437,100	435,781
販売費及び一般管理費	429,517	425,605
営業利益	7,582	10,175
営業外収益		
受取利息	2,050	1,221
受取配当金	12,975	14,518
賃貸料収入	3,300	5,946
売電収入	3,373	3,200
その他	10,203	10,761
営業外収益合計	31,904	35,647
営業外費用		
支払利息	633	201
賃貸料収入原価	577	2,454
為替差損	—	5,951
売電費用	1,539	1,369
その他	134	2,148
営業外費用合計	2,885	12,125
経常利益	36,600	33,698
特別利益		
固定資産売却益	255	85
特別利益合計	255	85
特別損失		
固定資産売却損	3,874	367
固定資産除却損	3,184	4
その他	300	—
特別損失合計	7,359	371
税金等調整前四半期純利益	29,497	33,412
法人税、住民税及び事業税	8,557	14,641
法人税等調整額	6,745	△2,593
法人税等合計	15,303	12,047
四半期純利益	14,194	21,364
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,106	2,340
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,087	19,024

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	14,194	21,364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,986	△15,291
為替換算調整勘定	△69,320	45,138
退職給付に係る調整額	5,590	6,101
その他の包括利益合計	△93,716	35,949
四半期包括利益	△79,522	57,313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△72,696	44,350
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,826	12,963

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,236,132	341,607	1,577,740	—	1,577,740
セグメント間の内部売上高 又は振替高	84,140	178,575	262,715	△262,715	—
計	1,320,272	520,182	1,840,455	△262,715	1,577,740
セグメント利益又は損失(△)	△35,645	40,776	5,130	2,451	7,582

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額2,451千円は、セグメント間取引消去によるものです。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,229,832	336,584	1,566,417	—	1,566,417
セグメント間の内部売上高 又は振替高	76,317	175,829	252,146	△252,146	—
計	1,306,150	512,414	1,818,564	△252,146	1,566,417
セグメント利益又は損失(△)	△960	14,460	13,500	△3,324	10,175

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△3,324千円は、セグメント間取引消去によるものです。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。